

デザイン科学基礎講座「Mメソッド」のご案内（1）

共催：日本設計工学会（幹事学会）、日本デザイン学会、日本機械学会、芸術工学会、デザイン塾

2025年度デザイン科学基礎講座

Mメソッド講習会

～今のAIには難しい「意味づけ」から、新たな価値を創り出す

日時：2025年12月19日（金）13：00-16：00 会場：オンライン（Zoom）

対 象：企画者、デザイナー、設計者、研究者、教育者

日 時：2025年12月19日（金）13：00-16：00

会 場：オンライン（Zoom）

参加費（参考書代を含む）：

共催学会員7,000円、非会員10,000円、学生会員6,000円、学生非会員：7,000円

参考書：『Mメソッド』『デザイン科学概論』（Amazon科学読み物ベストセラー、ご指定の住所に送付いたします）

共 催：日本設計工学会（幹事学会）、日本デザイン学会、日本機械学会、芸術工学会、デザイン塾

W e b：<http://www.designjuku.jp>

申込先：<https://forms.gle/qTyYY5BjNupL2Zjb6>

締 切：2025年12月5日（金）

問合先：mlabsec@googlegroups.com



デザイン科学基礎講座「Mメソッド」のご案内（2）

講座の趣旨：

AIが普及する中、人間が得意なこと、人間しかできないことは何だとお考えですか？本講座では、まず、創造行為において、現在のAIが得意なこと、人ではできないことを、デザイン科学を用いて解説します。

その上で、現時点においてAIには難しいことの1つである「意味づけ」に注目します。「意味づけ」には、人の想いが反映されています。その「意味づけ」から、新たな価値を創り出すMメソッドを、デザイン・設計への適用事例をまじえながら、わかりやすく紹介していきます。

Mメソッド：

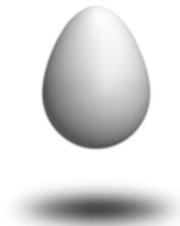
Mメソッドは、経営、企画、デザイン、設計、研究、さらには、一般の生活においても利用できる新たな思考メソッドです。そのメソッドは、頭の中で以下を行います。

- ・「多空間（Multispace）（意味、価値等の空間）」を視点として
- ・「自分の好きなやり方（My way）」で
- ・分析しながら発想（Modeling & Idea generation）」します。

Mメソッドは、これらの「M」に注目し、名付けられました。

また、Mメソッドは、以下の特長を有しています。

- 1) 整理しやすい
 - ・デザイン要素間の関係性を明らかにできる
 - ・アイデアの違いを明らかにできる
 - ・思考の過程を明らかにできる
- 2) 使いやすい
 - ・様々な対象領域でも使える
 - ・自由なやり方で使える
 - ・他者とのコラボレーションに使える
- 3) 発想しやすい
 - ・新たな価値を生むアイデアを発想できる
 - ・場に適し、場を創るアイデアを発想できる
 - ・シーズを活かしたアイデアを発想できる



講師：

松岡由幸

慶應義塾大学 名誉教授

早稲田大学 客員教授

デザイン塾 主宰



日産自動車にて、ローレル、レパード、セフィーロ等の内・外装を開発後、商品開発

本部にて、スカイラインR34の設計とりまとめに従事。

慶應大に移籍後、日本デザイン学会会長、イリノイ工科大学デザイン研究所客員フェロー、慶應先端デザインスクールリーダー、経済産業省デザイン政策検討会委員等を歴任。

井関大介

東京造形大学 准教授

日立製作所、ソニーでVAIOや医療機器、先行デザイン提案など、多くのデザインに従事。

GOOD DESIGN AWARD,

red dot design award,

iF PRODUCT DESIGN AWARD, 等受賞作品多数。

本講座では、その実務経験を活かして講義する。



会告 (共催：日本設計工学会 (幹事学会), 日本デザイン学会, 日本機械学会, 芸術工学会, デザイン塾)

2025 年度 デザイン科学基礎講座

M メソッド講習会

～今の AI には難しい「意味づけ」から、新たな価値を創り出す

1. 講座の趣旨

AI が普及する中、人間が得意なこと、人間しかできないことは何だとお考えですか？本講座では、まず、創造行為において、現在の AI が得意なこと、人でなければできないことを、デザイン科学を用いて解説します。

その上で、現時点において AI には難しいことの1つである「意味づけ」に注目します。「意味づけ」には、人の想いが反映されています。その「意味づけ」から、新たな価値を創り出す M メソッドを、デザイン・設計への適用事例をまじえながら、わかりやすく紹介していきます。

2. M メソッド

M メソッドは、経営、企画、デザイン、設計、研究、さらには、一般の生活においても利用できる新たな思考メソッドです。そのメソッドは、頭の中で以下を行います。

- ・「多空間 (**M**ultispace) (意味、価値等の空間)」を視点として
- ・「自分の好きなやり方 (**M**y way)」で
- ・分析しながら発想 (**M**odeling & Idea generation)」します。

M メソッドは、これらの「M」に注目し、名付けられました。

また、M メソッドは、以下の特長を有しています。

- 1) 整理しやすい
 - ・デザイン要素間の関係性を明らかにできる
 - ・アイデアの違いを明らかにできる
 - ・思考の過程を明らかにできる
- 2) 使いやすい
 - ・様々な対象領域でも使える
 - ・自由なやり方で使える
 - ・他者とのコラボレーションに使える
- 3) 発想しやすい
 - ・新たな価値を生むアイデアを発想できる
 - ・場に適し、場を創るアイデアを発想できる
 - ・シーズを活かしたアイデアを発想できる

3. 実施方法：Zoom によるオンライン

4. 日時：2025 年 12 月 19 日 (金) 13:00-16:00

5. 講師：

松岡由幸

慶應義塾大学 名誉教授

デザイン塾 主宰

日本デザイン学会会長、イリノイ

工科大学デザイン研究所フェロー、

経済産業省デザイン政策検討会委員など歴任。



井関大介

東京造形大学 准教授

日立製作所、ソニーで VAIO や医療機器など多くのデザインに従事。

本講座では、その実務経験を活かして講義する。



6. 参加費：(参考書代を含みます。)

学会員 (共催学協会)：7,000 円 (非課税)

非会員：10,000 円 (税込)

学生会員：6,000 円 (非課税)

学生非会員：7,000 円 (税込)

7. 参考書：下記をご指定の住所に送付いたします。

書籍『M メソッド』、

書籍『デザイン科学概論』

(Amazon 科学読み物ベストセラー書)

8. 申込み先：下記 forms にて、お願いします。

<https://forms.gle/uJWHAqHXM4QXmEXs5>

締切り：2025 年 12 月 5 日 (金)



9. 問合せ先：デザイン塾事務局

E-mail: mlabsec@googlegroups.com